

芸能

串田和美 一人芝居 来月高知公演

主宰劇団も新作 細川貴司(高知市出身)出演

演出家で俳優の串田和美(80)による一人芝居「或いは、テネシーワルツ」と、串田主宰の演劇集団T.C.アルプ(長野県松本市)の新作「バッタの夕食」が11月5、6の両日、高知市南金田の蛸蔵で上演される。



串田和美の一人芝居「或いは、テネシーワルツ」
(写真はいずれも©Akio Kushida)

串田は東京都出身。19館長兼芸術監督に就任。現た。85〜96年にシアターコク 在は同館の総監督を務め、2003年に「まつも 「或いは」は2017と市民芸術館(松本市)の 年初演の作品を再構築し

いつ来るか分からない長距離バスを待つ男がカントリーソングに合わせ、とりとめもなく話します。「え、この人は多重人格?」と驚くほど人格が変わっていき「子どもも自由に楽しんでます」と串田。

「バッタのー」は、音楽あり、歌ありの喜劇をオムニバス形式で、T.C.アルプのメンバー11人と串田の計12人で披露する。串田は「子どもも自由に楽しんで



T.C.アルプが上演する「バッタの夕食会」

ほしい」と話す。

同館を拠点に活動するT.C.アルプは、今回が初の高知公演。高知市出身の俳優、細川貴司や、串田の長男、串田十二夜が所属しており、両日とも出演する。

串田が本県で一人芝居を上演するのは昨年10月に続き2度目。串田は「高知も松本も顔がなじりやすい規模の地方都市。高知公演を続け、お、また会いましょう」と声を掛け合う関係を築きたい」と語った。

【5日】午後2時〜「テネシー」(アフタートークあり)▽7時〜「バッタ」【6日】午後1時〜「バッタ」(アフタートークあり)▽6時〜「テネシー」

「テネシー」3500円▽「バッタ」3千円。当日各500円増。高校生以下は各千円。一日券5500円(枚数限定)あり。高新ブレイガイド(一日券除く)、ジャストタイムで販売中。ケーキやドリンクの店もある。問い合わせは主催のラ・フォレ(電話080・4323・1700、メール info@lafre.com)へ。(村瀬佐保)